

応神地区 地震・津波避難支援マップ（西）

平成24年3月

応神東部のマップは裏面にあります



安政南海地震の記録（應神郷土史より）

1854年の安政南海地震（推定M8.4）では、津波は吉野川を遡ったものの、幸いにして応神地区に上がることはありませんでした。しかし応神地区の西部で地割れや亀裂の被害が出ました。次の大地震の規模はM9（安政南海地震の8倍のエネルギー）以上と想定されています。地震動や地盤沈下・液状化による建物倒壊や、津波による浸水被害などが予測より大きくなる可能性があります。

